

来年4月から取得する軽自動車税の引き上げを提案 9月定例会市議会が9月3日からはじまります

9月定例会市議会は、9月3日開会され、升形小学校管理棟耐震補強及び大規模改造建築工事請負契約の締結（税抜き1億6千5百24万円）、平成25年度一般会計及び特別会計6件の決算認定、平成25年度水道事業剰余金の処分及び決算認定、来年4月から取得する軽自動車税を引き上げる市税条例の一部改正、新年度からスタートする子ども・子育て新制度に基づく市条例の制定（3件）、平成26年度一般会計補正予算及び特別会計の補正予算、市道認定、教育委員の任命の同意など人事案件4件など、22件の議案が市長から提案されます。

一般質問と本会議、決算審査特別委員会、請願、条例制定を審議する常任委員会は傍聴することができます。（日程は、次号でお知らせします）

日本を再び戦争する国にすることは許さない！

「集団的自衛権行使容認」の閣議決定の撤回を求める意見書提出を求める請願を提出

戦争させない利根沼田実行委員会（木村朝次郎実行委員長）は25日、集団的自衛権行使を容認する「閣議決定」を撤回するよう国に対し意見書の提出を求める請願を議長に提出しました。

請願趣旨では、沼田市が非核平和都市宣言をおこない、憲法の平和主義の理念を市民生活に生かすことを市政の基本に据えてきたことを訴え、市民の平和と安全を守り、若者を戦場に送り出さないために「集団的自衛権行使容認」の閣議決定撤回を求める意見書の提出を求めています。

大正琴やバイオリンの演奏大型紙芝居の上演など 白沢町禅定院でふるさと夕涼み会

白沢町尾合の禅定院で19日、ふるさと夕涼み会がおこなわれました。

夕涼み会では、しらさわエコキッククラブの活動報告（写真）、しらさわ赤りんごおはなし会による大型紙芝居、白高木の実会の大正琴の演奏、福田牧子さんによるバイオリンの演奏などがおこなわれました。

参道には、廃油でつくったロウソクがともされました。



市民体育大会「水泳の部」東部支部が優勝

9月7日には球技などの競技がおこなわれます

第44回沼田市民体育大会「水泳の部」が10日おこなわれ、東部支部が91点で優勝しました。

第2位は利南支部、第3位は薄根支部で、9月7日におこなわれる球技や柔道、剣道などの競技の得点の合計により市民体育大会の成績が決まります。

10月12日には、市民大運動会が運動公園で開かれ、スポーツの秋をむかえます。

2014年8月31日

NO. 408

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel 23-1519 部内資料



倍首相の責任は重大であり、国の責任で対策を進めることが必要です。

トレンチの遮水がうまくいかず外部への流出がつづき、凍土壁で地下水の流入を止めるという計画もはじまらないとなれば、汚染水対策はいよいよ見通しがたなくなり、国が「前面」に出ると言いながら事実上東電任せにしてきた安

こんには。東京電力福島第1原子力発電所で放射能によって汚染された水が大量にたまり、一部が外部に流出して汚染を拡大させていますが、建屋とトレンチ（地下トンネル）の接合部を凍らせる工事がうまくいかず、安倍首相は汚染水問題で「国が前面に出て、必要な対策を實行」としてきましたが、その実行が問われています。

こんには 大東のぶゆき です



続ぶらり散歩 めまた道 沼田地区 特別編その三十二 沼田地区あれこれ

大石一風の墓

天桂寺の墓地に袈を着て、袴姿の石の座像があります。

この石像は、沼田藩士の大石甚五右衛門泰公の墓で、一風と号した人で、どんな人物かは不明ですが、土岐氏が寛保2年（1742）沼田城主となった時、20歳で沼田に移り住んだといわれています。

関赤城の友人で、赤城の墓誌銘を撰

文しました。

長沼直郷の墓

長沼直郷（なおくに）は、「直心影流兵法伝記第十一」に名を記されている、土岐家の剣術指南役でした。

文政2年（1819）に家督を譲った後、沼田に移り藩の家臣に剣術の指導をし、天保10年（1839）に亡くなり、墓は天桂寺にあります。

